

「深尾多恵子はアメリカでも世界でもトップクラスのジャズパフォーマーだ。」

ジーノ・モラテティ、ジャズ・アット・キタノ、ニューヨーク

「彼女はこの時代で最も優れたジャズシンガーのひとりだと断言できる。」

ティム・プライス、サクソ奏者:ニュースクール大学講師

深尾多恵子(TAEKO)プロフィール

ニューヨーク在住、国際的にライブを展開するジャズシンガー。全米での頻繁なライブ活動のほか、巨匠ダグ・カーンおよびビクター・ジョーンズの率いるグループでもボーカルをつとめ、その歌唱技術と音楽性は本場アメリカの音楽家やジャズファンから高い評価を得ている。

京都でR&Bシンガーとして活動後 1998年にニューヨークに渡りジャズと出会う。ワニタ・フレミング(ゴスペルシンガー)、マリオン・カウイング(ジャズシンガー)、バリー・ハリス(ジャズピアニスト)に師事。ブルーノート、レノックス・ラウンジ、キタノ、ジंकバーといったニューヨークの有名クラブや、あらゆる州のジャズフェスティバルへの出演を次々と果たす。

2013年にリーダーアルバム第3作となるCD「Wonderland」を発表、全米のFMラジオ局にてオンエアされるほか米国「ジャズ・タイムス」誌や「ジャズインサイド」誌で取り上げられ、躍動感ある仕上がりが注目を集める。同年ビクター・ジョーンズの最新CD「Time for Class」へも参加。2014年秋に「Wonderland」の日本国内版を発売。

ニューヨークの各種公式イベントでの日米の国歌独唱多数。

1999年サテンドール神戸ジャズコンペティション(神戸市)グランプリ受賞、2008年ジャズモービル主催ジャズボーカルコンペティション(ニューヨーク市)ファイナリスト。同志社大学卒、滋賀県出身。

CD

・リーダー作品

Wonderland (2013, フラット・ナイン・レコード)

プロデューサー: マーク・ラフィン、深尾多恵子

深尾多恵子(ボーカル)、ダグ・カーン(ピアノ)、ロニー・プラキシコ(ベース)

ビクター・ジョーンズ(ドラム) ゲスト ジャコモ・ゲイツ(ボーカル)

ステイシー・ディラード(サクソ)、ケビン・マクニール(ギター)

Voice (2010, フラット・ナイン・レコード)

One Love (2007, フラット・ナイン・レコード)

・参加作品

Time for Class (2013, アーティストファン) ビクター・ジョーンズ

ライブ出演

米国: ブルーノート(ニューヨーク市) ジंकバー(ニューヨーク市)

キタノ(ニューヨーク市) ヨシズ(サンフランシスコ市)

ケープメイ・ジャズフェスティバル(ニュージャージー州)

ユナイテッド・フィラデルフィア・ジャズフェスティバル(ペンシルバニア州)

マンデイナイト・ジャズ・シリーズ(コネチカット州ハートフォード市)

ナイトタウン(オハイオ州クリーブランド市)

ウーマン・イン・ジャズ・フェスティバル(ニューヨーク市)

劇団「ビートニクス・カフェ」ボストン公演 ほか多数

日本: 岡崎ジャズストリート、びわこジャズフェスティバル、大津ジャズフェスティバル、TOKYO TUC、新宿 J、サテンドール六本木、サテンドール神戸、ミスターケリーズ(大阪)、ロイヤルホース(大阪)、ドルフィー(横浜)、スターアイズ(名古屋) ほか多数

ホームページ

songbirdtaeko.com

